

情報学部 履修の手引き

【教育の特色】

(1) 「情報科学」, 「社会科学」の文理融合の学び

情報学を基軸とする情報科学, 社会科学の文理融合の学びにより, 4年間の学びを通して多角的な視点で情報をとらえ, 課題解決に意欲的に取り組み, 社会の発展と豊かな暮らしの創造に貢献する人材を養成する。各学年では特に以下の力を身に付けることを目指す。

- 1年次 基礎となる視野・教養や, 情報学を学ぶうえで基盤となる知識・能力
- 2・3年次 専門分野を中心に, 幅広い知識・能力
- 4年次 身につけた専門的知識・能力を活かし, 専門分野の卒業研究に取り組み, 課題解決能力

また, その目的達成に向けて以下の科目を設定している。

- ・情報学に関する専門的な学びを展開する基礎となる視野, 教養, コミュニケーション能力や, 心身の健康の増進, アカデミックスキル, キャリア意識の養成を図ることを目的とする「共通基礎科目」。
- ・「専門教育科目」として, 情報を収集, 分析, 表現する基礎的知識, 能力を身につけることを目的とする「基盤科目」, 情報科学, 社会科学にわたる幅広い知識, 視野を身につけることや, 情報社会と情報技術に深い関心をもち, 意欲的に学ぶとする姿勢を養成することを目的とする「情報・データサイエンス分野科目」, 「経済・経営分野科目」。
- ・「専門教育科目」で身につけた知見を形にするために, 多角的な視点で情報をとらえ, 課題解決に取り組むことができる能力, 情報を収集, 考察し, 自らの考えを発信することができる能力, 他者と協力して, より良い社会の創造に貢献することができる能力を養成することを目的とする以下の「基礎・専門演習科目」, 「卒業研究」。

- 基礎演習 情報学の基礎を学び, 社会が抱える問題を見つけその解決に必要な知識, 技術とその方法について学ぶ
- 専門演習 社会のさまざまな問題について調査・研究し, それを成果物としてまとめ, 発表する力を養成する。また, 研究発表の場において討論する力を養成する。専門演習ⅠからⅡと体系的に学び, 卒業研究へと展開する
- 卒業研究 4年間の学びの集大成として研究を成果物にまとめ, 進路の明確化と社会に貢献する意識の醸成を図る

(2) 社会的・職業的自立に関する体制

上記の「基礎演習」, 「専門演習Ⅰ・Ⅱ」, 「卒業研究」といったPBL型教育（課題解決型実践的教育）を通して, 情報学の学びを活用し, 発展させるための, 社会的な課題を見出す観点や課題解決の手法や, 新たな価値の創出に必要な社会的・環境的ニーズの視点, 資質, 能力を身に付け, 社会に貢献する意識, 使命感の醸成を図る。以下の「キャリアデザインⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」では, 情報人材としての進路決定に必要なキャリア基礎力を身に付けるとともに, 情報系企業の有識者による「実学講座」により, 情報系業界をより深く知り, 理工系人材としての将来像を描く意識付けをする。それによって, 卒業後の進路を明確化し, 職業に就くことに対する意義の醸成を図り, 卒業後, 技術者, 研究者, また, さまざまな領域で活躍する人材を養成する。

- キャリアデザインⅠ 大学の学び、情報学部の学びを知る、キャリア基礎力を身につける
- キャリアデザインⅡ 大学の学びと職業とを結びつけて自己の将来像を描き、社会人としての姿勢、知識・技能を身につけキャリア基礎力を高める
- キャリアデザインⅢ 進路決定に必要な知識・能力を身につける、キャリア基礎力を進路選択に活用する
- キャリアデザインⅣ 進路を決定する社会的・職業的自立に必要な社会人基礎力を身につける

【卒業要件】

以下に掲げる基準を満たし、合計 124 単位以上修得することを卒業要件とする。

<共通基礎科目>

- ・必修科目 12 単位を修得すること。
- ・合計 22 単位以上修得すること。

<専門教育科目>

(専門科目)

- ・「基盤科目」の必修科目 20 単位を修得すること。
- ・「情報・データサイエンス分野科目」の必修科目 16 単位を修得すること。
- ・「経済・経営分野科目」の必修科目 10 単位を修得すること。
- ・合計 92 単位以上修得すること。

(基礎・専門演習科目)

- ・6 単位修得すること。

(卒業研究)

- ・4 単位修得すること。

※ 履修科目の登録の上限は、年間 45 単位を上限とする。

※ 「卒業見込み」を認定するための条件

以下のいずれかの条件を満たしていない場合は「卒業見込み証明書」を発行できない。

- ・3 年次終了時点において、「基盤科目」の必修科目全 20 単位、「基礎・専門演習科目」全 6 単位、「情報・データサイエンス分野科目」の必修科目全 16 単位、「経済・経営分野科目」の必修科目全 10 単位を含む、83 単位以上の単位を修得していること。
- ・4 年次前期終了時点で前期配置のすべての必修科目の単位が修得済みであり、106 単位以上の単位を修得していること。